

御挨拶

謹啓

貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

2010年に発足いたしました（一社）日本中医学会は、2021年に（一社）日本中医薬学会へと名称を変更し、学術集会の開催、学術情報の発信、教育普及活動、国内外の関連団体・機関との交流、ことに中国の中医学界との学術交流などを通して、広く医学や関連する分野の協力を募り、中医学の発展を担ってまいりました。

この度、第16回日本中医薬学会学術総会を、『時空を超えて伝える伝統医薬学～中医薬と日本漢方：古典の智慧と科学の架橋～』を総合テーマに、本年9月12日(土)、13日(日)に横浜薬科大学で開催する運びとなりました。例年、学術総会では学会員を中心に、医師、薬剤師、鍼灸師等の関係者に多くのご参加をいただき、設立17年目となる本年も同様に盛会になることを期待しております。参加される皆様にとって有意義な会になること、更に今回の開催によって日本の中医学の発展に少しでも貢献できることを願っております。

なお、現在、各方面のご協力を賜り、開催に向け鋭意努力しているところですが、何分にも昨今の厳しい情勢下にありますは、自己資金のみでは不十分であるのが実状です。

つきましては、本学術総会が実り多いものになりますよう、格別のご支援を賜りたくお願い申し上げます。諸事厳しい折りに誠に恐縮ではございますが、本学会の趣旨にご賛同の上、お力添え賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

末筆ながら、貴社のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2026年4月吉日

第16回日本中医薬学会学術総会

会頭 諭 静



開催概要

① 会議名称

第16回日本中医薬学会学術総会

② 主催機関

一般社団法人 日本中医薬学会

③ 責任者

会頭 諭静（横浜薬科大学）

④ 会期

2026年9月12日(土)～13日(日)

※ 総会終了後、およそ1か月間のオンデマンド配信を予定しております。

⑤ 会場

横浜薬科大学

〒245-0066 神奈川県横浜市戸塚区俣野町601

⑥ 参加者数

約200名（予定）

⑦ 学会テーマ

時空を超えて伝える伝統医薬学 ～中医薬と日本漢方：古典の智慧と科学の架橋～

⑧ プログラム（予定）

会頭講演「臨床と研究をつなぐ伝統医学の新たな展開」

招待講演1「嶺南医学の源流、現状と特徴について」

招待講演2「台湾の中医薬について(仮)」

招待講演3「新鮮生薬の臨床応用方法」

（原題：新鮮草药的临床应用方法）

招待講演4「四川省産薬食両用中薬資源の開発と利用」

（原題：川产药食两用中药资源的开发与利用）

特別講演「がんサポート治療における中医学的アプローチ」

シンポジウム1「伝統医学の新解釈」

シンポジウム2「中国医学と日本漢方の繋がりの違い」

シンポジウム3「伝統医薬学のEBM」

シンポジウム4「伝統医薬と民間医薬(仮)」

シンポジウム5「中医学的ウェルネス」

鍼灸実技講演

一般演題（一般口演・ポスター展示）

企業展示